

# 宮農だより

金 沢 営 農 協 議 会  
J A 金 沢 中 央  
石 川 県 農 業 共 済 組 合

## 地震後の点検・対策について

1月1日に発生した、能登半島地震（最大震度7）により、能登地域を中心に県内全域で農地や農業施設・機械等への被害が発生しています。

つきましては、点検作業を行う場合は、安全を確保しながら、可能なところから行って下さい。なお、点検時には下記の事項について十分注意してください。

また、異常が発見された場合は、JAや市まで報告してください。

### 1. 点検時の安全の確保

【ポイント1】安全確保が最優先！点検は細心の注意を払って行いましょう！

- (1) 倒壊の恐れのある作業場や倉庫等の施設には近づかない。
- (2) 事故防止の観点から、点検は気象情報を確認し、雨や風が無い時に行う。
- (3) 点検を行う際は複数人で行う。1人では行わない。

### 2. 農地・農業施設等の点検

【ポイント2】できるところから、点検を行いましょう！

地震による強い揺れにより、地盤が緩み、農地などに被害が発生している場合があります。

農地の点検を行う際は、細心の注意を払い作業を行ってください。

- (1) 農地（ほ場、用排水路、農道等）の点検を行い、危険や異常のある箇所の把握に努める。危険箇所は写真やメモで記録しておく。
- (2) 農業施設や農業機械の動作状況を点検（通電等による試運転）し、故障や破損している場合は修理を行う。

《農地点検のチェックポイント》 ※□欄に、☒チェック！

- ☐ パイプラインが破損していないか。
- ☐ ほ場にクラック（割れ目）が入っていないか。
- ☐ ほ場が隆起（波打っている）していないか。
- ☐ 畦が崩れていないか。
- ☐ 用排水路にズレがないか。
- ☐ 漏水していないか。
- ☐ 液状化で噴砂が発生していないか。



用水路のズレ



クラックの発生



液状化による噴砂

### 3. 農作物等の技術対策

【ポイント3】作業を行う際は、事前に農地を十分に点検し、細心の注意を払って行いましょう！

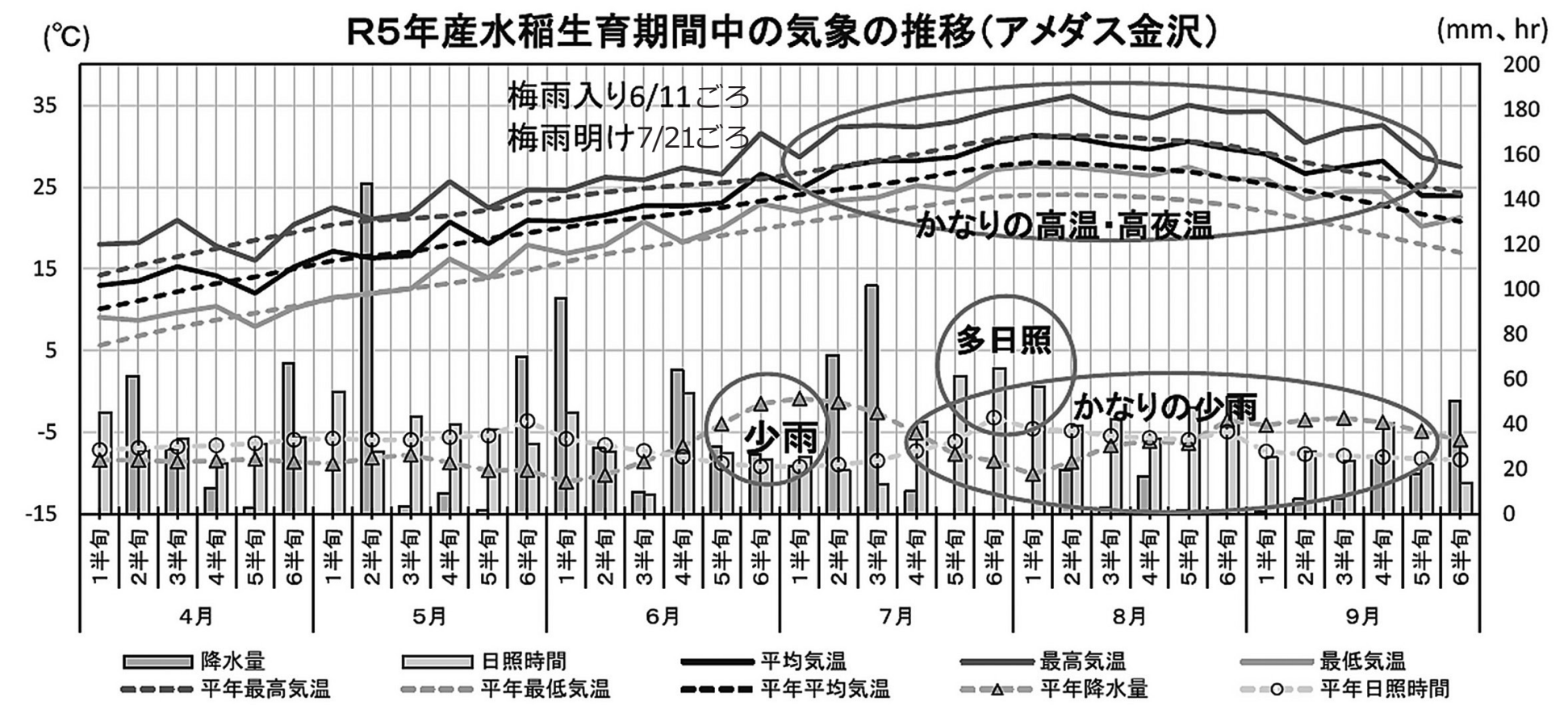
- (1) 液状化現象により土砂や泥が噴出している場合は、噴出土壤のpHが酸性に傾いている可能性があり生育障害の原因となることが考えられることから、できるだけ取り除く。
- (2) 農道等の路肩が軟弱になっている恐れがあるので、農業機械の走行に当たっては速度を落とし、路肩に寄りすぎないように注意する。噴砂の場合には、農業機械の転倒等に注意してください。  
また、ほ場に液状化が見られる場合には、機械が安全に走行できることを確認してください。
- (3) 農業施設への雨水の侵入を防ぎ、肥料・農薬等が濡れないよう、安全な場所に移動する。
- (4) 水田に水がたまらない場合は、漏水が考えられますので、まずは、漏水の原因となっているクラックなどの状況を正確に把握し、市やJAに連絡して下さい。

応急措置として、畦や畦際に亀裂がある場合は、畔塗り・畦シートや波板等により漏水を防止します。ほ場内に亀裂がある場合は、幅が1cm程度であれば、クラック部分だけに赤土等を入れ込み、細い棒で突き固めて様子をみます。

# 令和5年産の水稻生育概況について

令和5年の天候は出穂期以降少雨と記録的な高温に見舞われ、収量減少などの影響がありました。また、富山県や新潟県ではフェーン現象の発生や水不足により1等米比率の低下や収量の減少が発生しました。

金沢における気温も年々上昇しており、**土づくりを中心とした高温障害対策を実施**し、高品質生産に努めましょう。



| 月別平均気温 (金沢) |       |         | 月別降水量 (金沢) |       |         | 月別日照時間 (金沢) |         |        |
|-------------|-------|---------|------------|-------|---------|-------------|---------|--------|
|             | 令和5年  | 平年差     |            | 令和5年  | 平年値     |             | 令和5年    | 平年比    |
| 7月          | 28.0℃ | (+2.2℃) | 7月         | 203mm | (233mm) | 7月          | 231.8hr | (139%) |
| 8月          | 30.5℃ | (+3.2℃) | 8月         | 40mm  | (179mm) | 8月          | 271.5hr | (126%) |
| 9月          | 24.5℃ | (+1.3℃) | 9月         | 108mm | (232mm) | 9月          | 152.8hr | (99%)  |

令和5年産水稻うるち玄米 1等米比率 (令和5年12月末現在)

|     | 1等米比率 | 前年値     |
|-----|-------|---------|
| 新潟県 | 15.6% | (73.9%) |
| 富山県 | 60.6% | (88.0%) |
| 石川県 | 79.4% | (83.1%) |
| 福井県 | 83.7% | (86.1%) |
| 全国  | 61.3% | (78.6%) |

令和6年産米は、**米づくりの基本である「土づくり」**の取組みを強化し、品質・収量の向上を図りましょう。

## 土づくりのポイント

- 【1】土づくりにより異常気象下でも安定した収量・品質を確保！
- 【2】作土を深くし根張りを向上させることで健全な稲体に！
- 【3】秋期に土づくり資材を施用しなかった場合は、荒起こし前に施用し養分補給を！

